

静岡県教育委員会
教育広報紙

自立し、互いに関わりながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

平成27年(2015年)
5月8日
金曜日
第151号

発行・編集 教育政策課 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail: kyou_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

平成27年度教育行政の基本方針等連絡会議を行いました



4月2日、県庁にて行われた標記会議では、加藤教育長職務代理者をはじめ、教育委員の皆さんから講話がありました。ここでは、その要旨を紹介します。

加藤文夫教育長職務代理者「優しさにプラスしてタフさを身に付けて」

子どもたちが置かれている過酷な状況の中で、教育していく先生方、それから教育委員の皆さんは、タフでないとできない。タフさがなく、途中で「これは子どもの問題」「それは家庭の問題」と投げ出してしまうと窮屈に陥った子どもたちを救えない。現場の先生も非常に優しいと思うが、優しさにプラスしてさらにタフさを身に付けてほしい。そんな先生を粘り強く支えるのが教育委員会である。辛抱強く、外からの雑音を排除し、教育に専念できるようにしていく機関であってほしい。

溝口紀子委員「自浄能力のある組織に」

どんなに制度が変わっても、自浄能力がなければ制度改善の意味がない、トップが替わっただけになってしまいます。自浄能力とは、遠慮なく気づいたこと、おかしいと思ったことが言えることである。お互いに気づき合うことができる、それは組織の中でも最大大切なことではないかと思う。

今の子どもだけではなく、未来の子どもが「学校が楽しい」と思えるように、未来予想図を描いて、それを実践していくことが教育委員会の役割だと思う。

齊藤行雄委員「教員に必要なのは人間力」

歴史に名を残した教育者には、温厚篤実で諒々と説くという仕事ぶりであったという共通点がある。吉田松陰が松下村塾で教えたのはたった2年間、札幌農学校のクラーク博士はわずか8ヶ月で、歴史を変える人材を多数輩出した。それは、「薰陶を受ける」ことであると思う。加藤教育長職務代理者からタフネスと優しさという話があったが、それに加えるならば人間力。忙しいとは思うが、ぜひ旅に出て視野を広くしてほしい。本を読んで教養を高めてほしい。そして若い人を育てていく仕事に邁進してほしい。

興直孝委員「公教育に携わることのできる喜び」

改正地教行法のもと、この場にいる知事部局の方々も含め全ての方々が公教育に携わることの幸せと喜びをかみしめ、公教育の向上に一層知恵を絶つて取組むことを期待しています。教育委員自身は資質の更なる向上に努めていくことが必要であり、その一人として努力を払っていくことを約束します。皆さんは、ご自身にしかできない、最善の努力と工夫を払われ、有意な人材の育成に当たられることを期待しています。

渡邊靖乃委員「家庭教育支援の充実」

家庭教育支援を充実するということが非常に大切なではないかと日頃感じている。PTA活動の中で大きく問題となるのが、父親が家庭教育に参加していないという点、そして研修している内容が本当に伝わっていないという点である。皆さんの力をいただいて、必要としている人に情報が届くような知恵が見つかればいいと思う。

★小1、小2、中3のプログラムを新たに加え、全校で取り組むことができるようにしました。

★改訂のポイントは――

●全校で取組を――

●多様な生き方や価値観を認め、人との関わりを強化するため、本プログラムを全校で実施し、魅力ある学校づくりの一助にしていただきたいと考えています。

平成27年4月、3校の県立学校が開校しました。浜松湖北高校は、引佐高校(旧引佐高校敷地)に開校しました。

浜松湖北高校は、引佐高校(旧引佐高校敷地)に開校しました。

総合教育センター
よみがえりAngle
センターの
研究を紹介
します!

静岡県の教育センターでは、
静岡県の教育全体を視野
に入れながら、学校現場
の様々な課題やニーズに
対応し、あらゆる分野の
研究に取り組んでいます。
平成26年度の研究テーマ
は左表のとおりです。

◆◆◆平成26年度研究テーマ一覧◆◆◆	
思考力・判断力・表現力を育む学校図鑑活用の在り方に関する研究	
教員によるマジストラート力の向上育成「マジストラート構成要素表」を活用して~特別支援教育における魅力ある授業づくりに関する研究	
授業改善に活用ユニバーサルデザインの考え方を生んだ授業づくりモデルの提案	
「Aランク」(アセスメントランク)を活用したケース会議の有効性に関する研究~チーズで不登校児童生徒を支援するために~	
「静岡県の授業づくり指針」の活用に係る研究	
「静岡県の授業づくり指針」の活用に係る研究	
理科における探究的活動を取り入れた授業づくり	
産業教育実践研究	

につながっていることを
再確認できるなど、仕事に
臨む姿勢を考え直すこと
ができます。

研究の成果として、「問
題行動未然防止プログラム
△や「ユニバーサルデ
ザインの考え方を生かし
て、みんな楽しい!みんな
分かる!みんなできる!
リーフレット」を作成し、
日々当たり前に取り組
んでいたことが実は、とて
も大切なことだと生徒指
導や特別支援教育の面か
ら価値づけられます。

その他にも、

● 授業づくり指針 [追加資料]

○ 特別支援学校の【魅力ある授業づくり】基礎(理論編資料)

● 授業づくり指針 [追加資料]

○ 特別支援学校の【魅力ある授業づくり】基礎(理

論編資料)

● 授業づくり指針 [追加資料]